2月のほけんだより

平成３０年１月30日
富士わかば保育園

嵐のようにやってきたインフルA。皆様のご協力でこんなに早く落ち着きましたが、近所・ご家族が…というインフルBの報告は、１／２９現在、増加の一途を辿っています。保育園ではA型が多かったので、まだまだ油断できません。ご家族そろって、手洗い、頑張りましょうね！

コンコンッ！　咳のかぜ、引いていませんか？

寒さが深まり、あちこちから咳が聞こえてきます。乾燥が原因の咳もありますが、今回のインフルエンザA型は、咳が目立ったので広がりやすかったと思われます。家族みんなで「咳エチケット」を、お願いいたします！

おうちでのケア

洗濯物を干したり、加湿器をつけたりして、湿度を調節し、喉を潤しましょう。

咳がひどい時は、背中の下に枕やクッションを置くなどして上半身を高くしましょう。

麦茶や白湯など、刺激のない飲み物で水分補給をこまめに行いましょう。

薬の飲ませ方

シロップ

薄めずにそのまま飲ませます。保育園ではスプーンを使って、少しずつ、楽しく飲めるよう配慮しています。

粉薬

●水で溶く場合（小さいお友達）
ごく少量の水か、ぬるま湯で薬を溶かします。
●直接口に入れる場合（くまさんくらいから）
口の中に直接粉薬を入れ（むせないよう注意）、その後白湯等を飲みます
●練る場合（小さい、または薬が特に嫌いなお友達）
小さな器に粉薬を入れ、数滴の水をたらし、だんご状に練ります。練った薬は頬の内側あたりに塗ります。

とにかく「無理に」「叱って」「泣きながら」は、その後の内服に多大な影響を及ぼします。初回から「当たり前の事として」「無理強いせず」「楽しく」を心がけましょうね♪

食品に混ぜる時は

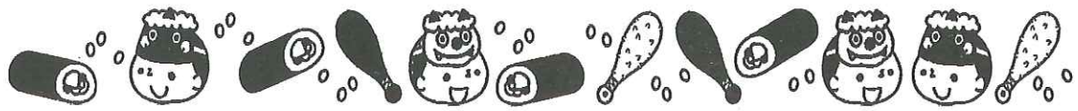
基本的に、いろいろ混ぜることは勧めていませんし、保育園でも決して食品等には混ぜません。味が変わるので、何かに混ぜるとその後の与薬が難しくなる事が多いと思います。
小さくても落ち着いて飲むものと話して聞かせ、吐きそうなときは無理をせず（辛い経験を極力させない）かかわってみてくださいね。

保育園のインフルエンザ状況

- １／３０現在、A・Bともに、在園児のインフル感染者はいません。
- ご家庭内のインフル感染者の方は、保育園で流行する数日前から定期的に聞かれています。また、今週もその報告が減る気配がありません。B型の方が多いですが、A型もみられています
- 健康福祉センターからは、富士市ではB型の報告の方が多いと伺っています
- 今回のA型は皆さまの多大な協力のもと、驚くほど早く終息することができました。B型も定期的に報告がありますが、発見が早く、おかげさまで今のところ園内では流行していません

● 登園マナーを守ろう！

- インフル、胃腸炎…保育園で流行性疾患が多数みられているときは、お仕事が終わり次第、速やかなお迎えをお願いします
- 保護者の方がお休みで、お子さまが風邪気味の時は、きちんと休み、早く治すようにしましょう
- 気になる症状がある時は朝、直接職員に伝えましょう
- 高熱後２４時間以内の登園は、皆とても心配しています。朝、子どもは解熱しやすいものです。熱だけでなく、活気、食欲、咳や鼻水、睡眠の状況など、総合的に体調不良を判断する癖をつけましょう
- 保育参加、流行時は声をかけています。無理せず、まずは健康第一でお願いします



きりん組さん、フッ化物推進講座ありがとうございました！

今回は一度受講したことがあり、直前のインフル流行で長くお仕事を休んでいたような場合等は、無理には出席をお願いしませんでした。また、初めてのお友達でも、インフルの流行で出席できなかった方もいます。希望調査をとりますが、質問等ありましたら、遠慮なくお申し出くださいね（連絡帳でも構いません）。

- 希望調査票は、２／９までに提出してください
- 実施は、４／２（月）からとなります

今年は１月の身体測定で、昨年のように急に体重の増えたお友達がとても少なかったです！

ハグしてギュ！ご協力ありがとうございます。
習慣になったお家、なかなか恥ずかしそうなお家…いろいろありますが、引き続きキャンペーン中ですので、ぜひご協力くださいね♪

先日も、保護者の方の職場の方まで巻き込んで、たくさんのウエスをいただきました！大変うれしく思います！
いつでも大歓迎です♪
ご協力よろしくお願いします！